



下水道ビジョンの策定について



湯沢市 建設部 上下水道課 下水道班

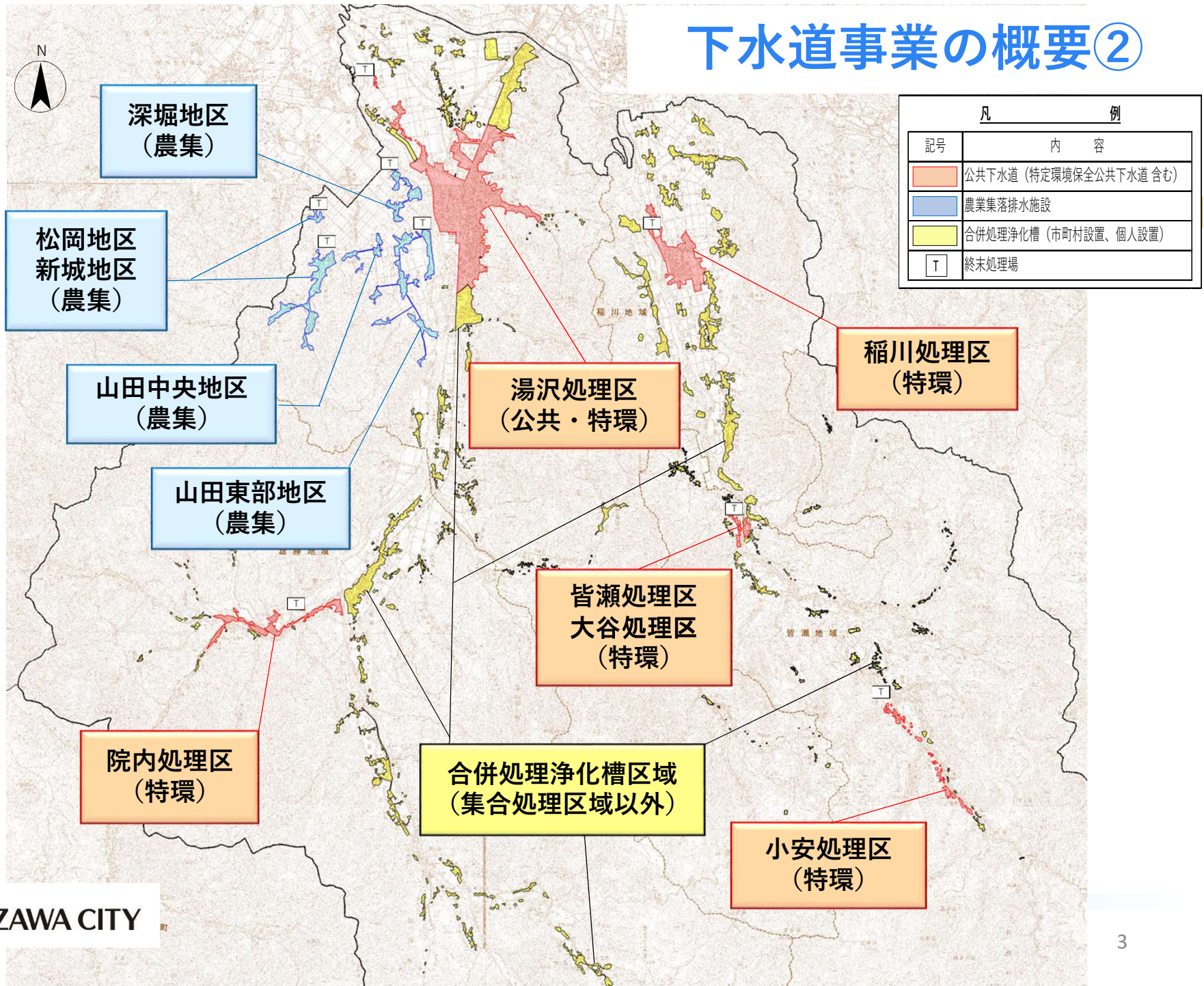
下水道事業の概要①

処理方式	管理主体	事業名	処理区・地区名	整備期間	水洗化人口 (R4年度末)	処理施設数
集合処理	湯沢市	公共下水道	湯沢	H4～R7	9,293人	1ヶ所
		特定環境保全 公共下水道	湯沢	H21～R7	957人	
			稲川	H16～H21	1,842人	1ヶ所
			院内	H17～H23	489人	1ヶ所
			皆瀬、大谷	H15～H17	121人	1ヶ所
			小安	H11～H13	287人	1ヶ所
		農業集落排水	山田中央	H4～H6	280人	1ヶ所
			山田東部	H12～H18	964人	
			深堀	H8～H11	567人	1ヶ所
			松岡、新城	H18～H23	449人	2ヶ所
個別処理	市町村設置 浄化槽	稲川	H14～H21	3,160人	1,091基	
		皆瀬	H11～H20	933人	307基	
	個人	個人設置浄化槽※	市内全域	R4～R7	5,787人	1,328基
				合計	25,129人	

下水道使用料あり

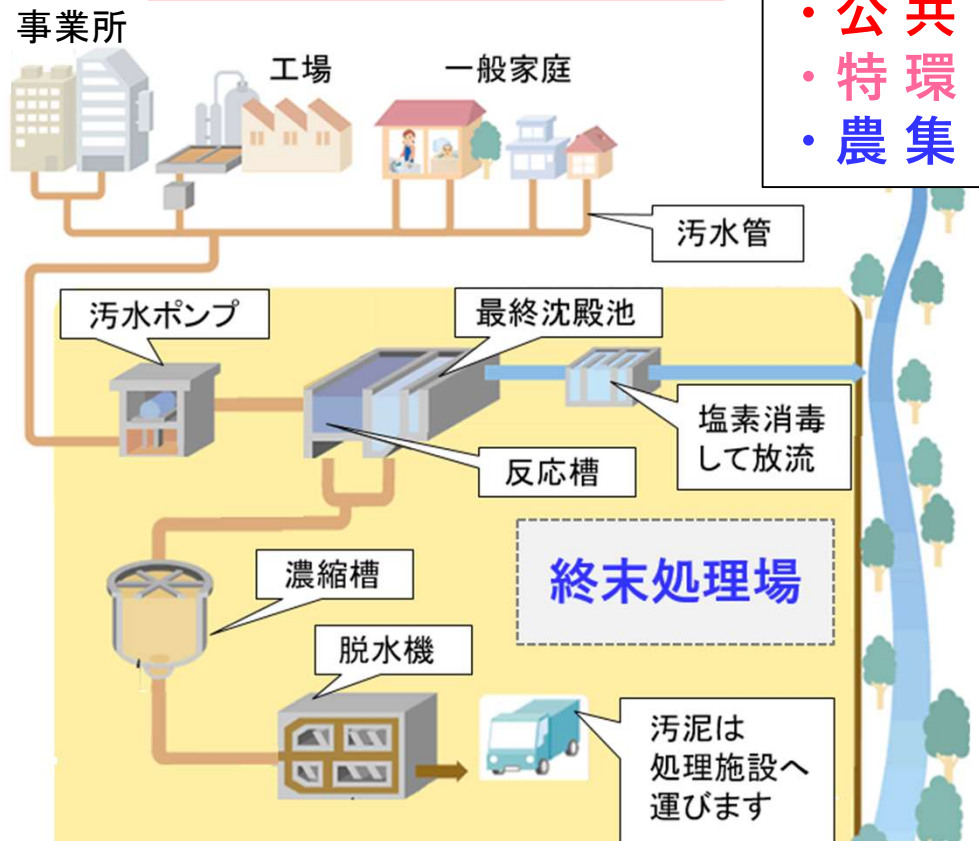
※設置時に湯沢市合併処理浄化槽設置整備事業補助金あり

下水道事業の概要②



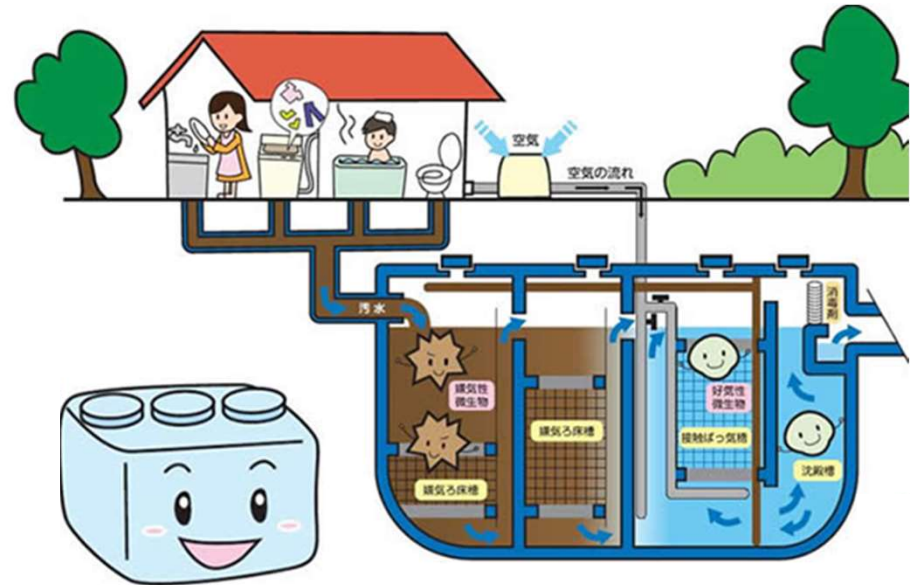
下水道事業の概要③

集合処理イメージ



個別処理イメージ

- ・合併処理浄化槽
【集合処理区域以外の区域】



下水道事業の課題

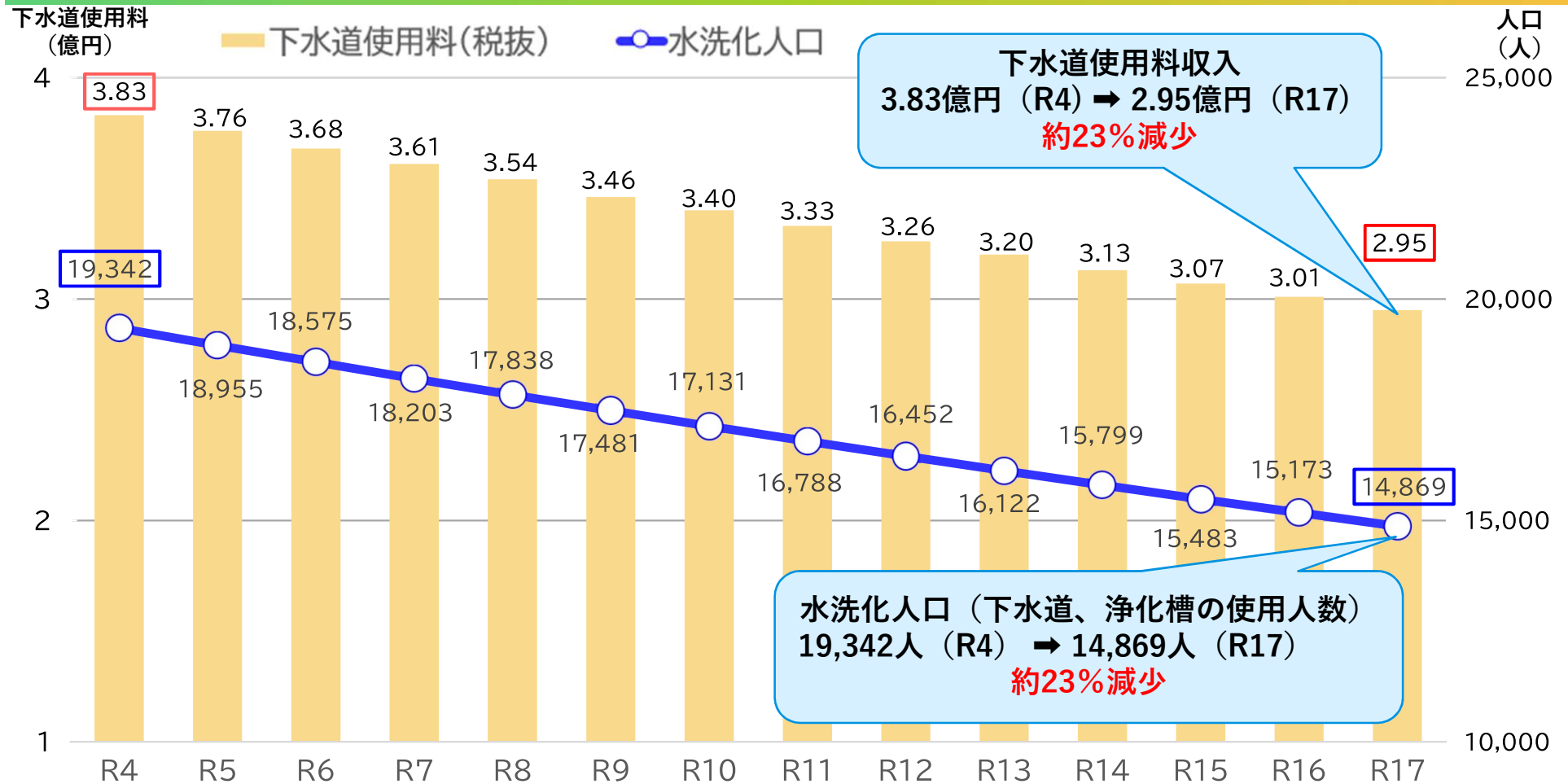
下水道事業を取り巻く環境は日々変化しており、以下の課題が生じています。

- ・ 人口減少による下水道使用料収入減少を見据えた経営
- ・ 様々な自然災害への対応
- ・ 処理施設・下水道管の老朽化に伴う計画的な更新と修繕
- ・ 下水道事業に携わる職員数減少による人材の確保と育成
- ・ 社会状況の変化による取り組み（SDGs連携、脱炭素社会、DX推進）

これらの課題を解決し、今後も安定的にサービスを提供するため、下水道事業の将来像や方向性、実現方策を示す必要がある。

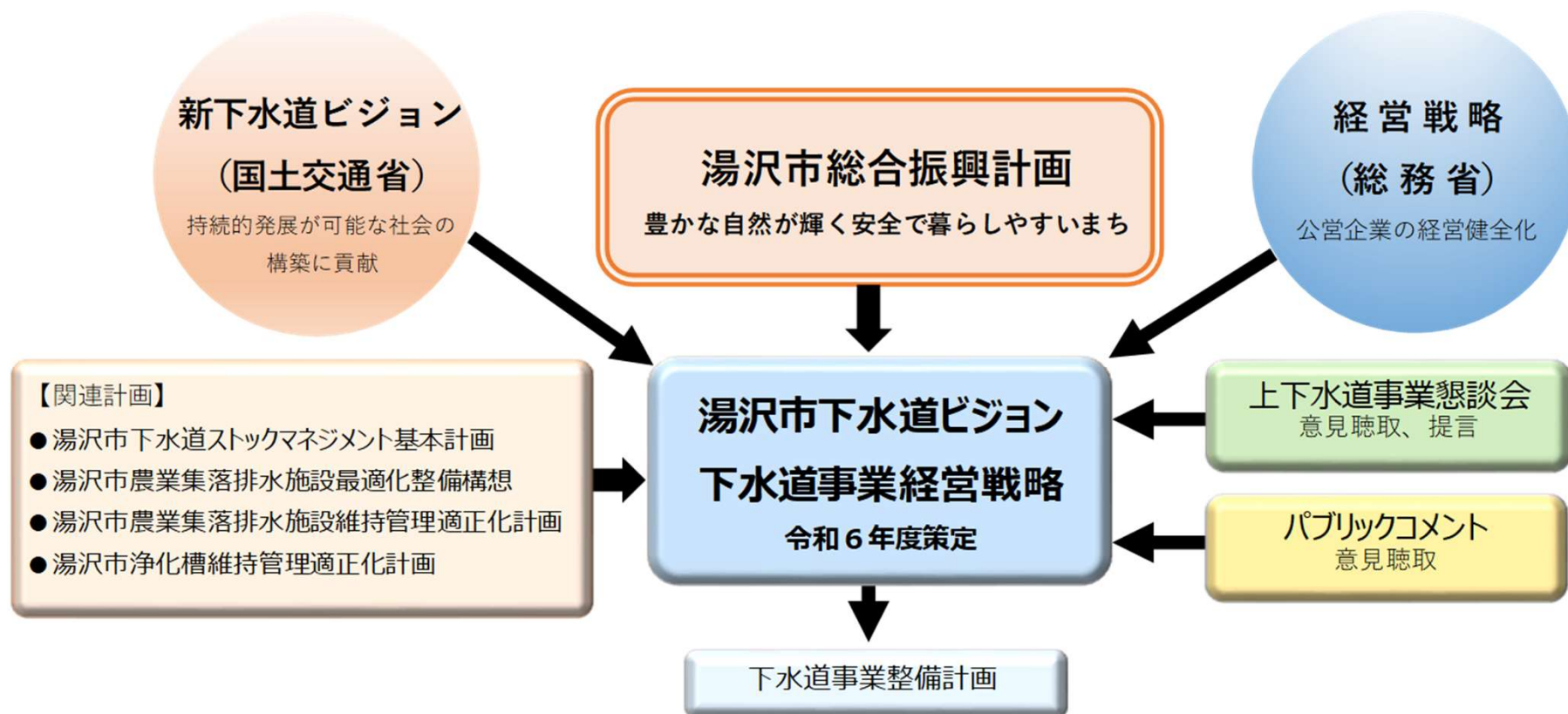
下水道ビジョン
の策定が必要!!

下水道使用料収入と水洗化人口の将来予測



下水道ビジョンの位置付け

◎下水道ビジョン計画期間：令和7年度～令和17年度



下水道ビジョン策定の進め方について

下水道ビジョンの策定について、スケジュール確認

■ 下水道事業の現状と課題

下水道事業の課題整理

■ 現状から見えてくる課題の分類と整理

基本理念と基本方針の設定

■ 下水道事業の将来像

実現方策の検討

■ 施策目標の設定 ■ 財政シミュレーション

下水道ビジョンの策定

下水道ビジョン策定のスケジュール (令和5年度) について

年度	R5											
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
懇談会			① 第1回 (6/29) ○下水道ビジョンの策定について		② 第2回 ○下水道現場視察 ○意見交換		③ 第3回 ○下水道事業の課題整理 ○基本理念・基本方針の設定		④ 第4回 ○水道のみ			⑤ 第5回 ○実現方策の検討 ○施策目標の設定

下水道ビジョン策定のスケジュール (令和6年度) について

年度	R6											
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
懇談会			① 第1回 ○委員改選 ○素案についての意見交換		② 第2回 ○修正案についての意見交換			③ 第3回 ○パブリックコメント後の取りまとめ				
上下水道課		素案の作成		修正案の作成		最終案の作成	パブリックコメント					全員協議会
												下水道ビジョン策定